

SSKP

認定NPO法人
難病のことも支援全国ネットワーク

がんばれ!

2022年11月1日
臨時増刊号

〒113-0033 東京都文京区本郷1-15-4 文京尚学ビル
Tel.03-5840-5972 Fax.03-5840-5974 電話相談室 03-5840-5973
http://www.nanbyonet.or.jp ganbare@nanbyonet.or.jp



健やか親子21

病気療養児のより良い教育のために

病弱教育セミナー 2023 受講生募集

1月14日(土) 開場受付開始 9:45 / 開講 10:00 ~ 17:30

15日(日) 開場 10:00 / 開講 10:10 ~ 17:00 (計2日間)

病弱教育に携わる教師や医療・福祉の現場でこれらの子どもたちと接しておられる
方々を対象としたセミナーのお知らせです。関係者にご回覧ください。



認定NPO法人

難病のことも支援全国ネットワーク

病気療養児のより良い教育のために

病弱教育セミナー2023 受講生募集中

近年、病気療養児にとって教育が極めて大切であるという、社会的な認識が高まっています。病気療養児にとって、教育は単に学習効果をあげるのみならず、病気回復の意欲を培い、治療効果をより高めるとの知見も得られています。

そこで、病弱教育に携わる教師や医療・福祉の現場でこれらの子ども達と接しておられる方々を対象に、わが国の病弱教育の現状や、病気の種類と特徴、医療の現場の実際、入院や在宅している子ども達の実情をもとに、病気療養児の教育充実を目的に本セミナーの開催を計画いたしました。

期 日 2023年1月14日(土) 開場受付開始 9:45 / 開講 10:00 ~ 17:30

15日(日) 開場 10:00 / 開講 10:10 ~ 17:00 (計2日間)

場 所 飯田橋レインボービル1階C・D会議室

東京都新宿区市谷船河原町11番地 TEL:03-3260-4791

JR総武線・地下鉄有楽町線・南北線・東西線・大江戸線飯田橋駅から

徒歩約5分~9分 ※コロナ感染拡大の状況によっては開催方法を変更する可能性があります。

対 象 特別支援教育を担当する教師及び医療や福祉関係、並びに関心のある人々。

先着40名

受講料 10,000円 ※振込用紙をお送りします。

主 催 認定NPO法人 難病のこども支援全国ネットワーク

後 援 厚生労働省・文部科学省・日本育療学会・全国病弱教育学校PTA連合会(予定)

協 賛 一般財団法人日本児童教育振興財団

講 師 横田 雅史(院内学級担当者の会会長)

敬称略 椿 俊和(つばきこどもクリニック院長)

栗山真理子(NPOアレルギー児を支える全国ネット「アラジーボット」代表)

小澤 美和(聖路加国際病院小児科医長)

斉藤 淑子(都留文科大学、特任教授)

大津ひとみ(重症心身障害児の母親)

広瀬 宏之(横須賀市療育相談センター所長)

海津 敦子(フリージャーナリスト)

深草 瑞世(文部科学省初等中等教育局特別支援教育課特別支援教育調査官)

江崎 治朗(厚生労働省健康局難病対策課課長補佐)

下山 郁子(横浜重心グループ連絡会~ばざぼネット~会長、横浜市神奈川区基幹相談支援センターピア相談員)

三宅 捷太(キャラマード診療部医師)

岡 明(埼玉県立小児医療センター病院長、難病のこども支援全国ネットワーク会長)



演 習 病気の子どもの教育に生かせるカウンセリング

講 義 ① 免疫・アレルギー性疾患の子どもの学校生活

② ターミナルケアの子どもの学校生活

③ 保護者から病気や障害のある子どもの教育に望むこと

④ 発達障害の子どもの学校生活

カリキュラム・スケジュール

⑤ 特別支援教育と病気や障害のある子どもの教育

⑥ 厚生労働省の取り組み

⑦ 肢体不自由の子どもの学校生活

⑧ 塾長講演/これからの教育の対象児と新しい医療

病弱教育セミナー2023 受講申込方法

下記のURL、またはQRコードからログインし、申込フォームより必要事項を入力しお申込み下さい。後日事務局よりご連絡します。

<https://ws.formzu.net/fgen/S369128747/>



お問合せ先

認定NPO法人
難病のこども支援全国ネットワーク

認定NPO法人 難病のこども支援全国ネットワーク
〒113-0033 東京都文京区本郷1-15-4 文京尚学ビル
TEL.03-5840-5972 FAX.03-5840-5974
ganbare@nanbyonet.or.jp <http://www.nanbyonet.or.jp>

病弱教育セミナー2023 カリキュラム・スケジュール

日	時間	事項	テーマ	内容	講師等
1月14日(土)	9:45	開場 受付開始	集合場所/飯田橋レインボービル 1階 C・D会議室		
	10:00 ~12:30	演習	病気の子どもの教育に 生かせるカウンセリング	子ども達へのカウンセリング マインドの基本を確認し、実際 のあり方の一端を体験する。	横田 雅史
	昼食休憩 (自由)				
	13:30 ~14:50	講義1	免疫・アレルギー性疾患 の子どもの学校生活	ぜんそくやアレルギー疾患など 生活の規制を伴う病気や障害 のある子の学校生活を考える。	椿 俊和 栗山真理子
	15:00 ~16:20	講義2	ターミナルケアの子どもの 学校生活	ターミナルケアの対象となった 子どもの学校生活を考える。	小澤 美和 斉藤 淑子
	16:30 ~17:20	講義3	保護者から病気や障害 のある子どもの教育に 望むこと	病気や障害のある子の保護者 は、教育現場にどのようなこと を望んでいるのか。 期待していることは何か? 困っていることはどんなことか?	大津ひとみ
17:30	終了				

1月15日(日)	10:00	開場	集合場所/飯田橋レインボービル 1階 C・D会議室		
	10:10 ~11:30	講義4	発達障害の子どもの 学校生活	発達障害の子どもの学校生活 を考える。	広瀬 宏之 海津 敦子
	11:40 ~12:30	講義5	特別支援教育と病気や 障害のある子どもの教育	病気の子どもたちの教育の現状と 今後の病弱教育について考える。	深草 瑞世
	昼食休憩 (自由)				
	13:30 ~14:20	講義6	厚生労働省の取り組み	慢性疾患、難病、障害等のある 子どもへの国のサービスを知る。	江崎 治朗
	14:30 ~15:50	講義7	肢体不自由の子どもの 学校生活	車いすの利用など肢体不自由を 伴う病気や障害のある子ども の学校生活を考える。	三宅 捷太 下山 郁子
16:00 ~16:50	講義8	塾長講演/これからの 教育の対象児と新しい 医療	医学が発達し、様々な病気や 障害のある子の多くが通常学級 への就学を希望している。新しい 医療はどのようなものか、どの ような子が学校へ来るのか。	岡 明	
17:00		終了			(敬称略)

ネットワーク電話相談室

月曜日～金曜日 午前11時～午後3時

☎ 03-5840-5973

医療や福祉、教育に関すること。親の会の情報や同病の仲間さがしその他、病気や障害のある子の様々なご相談に応じています。お気軽にご相談ください。

遺伝(先天異常) 特別相談日

毎月第4金曜日 午後2時～午後5時

☎ 03-5840-5973

沼部博直先生(東京都北療育医療センター)が先天異常疾患のお子様の療育に関する相談に応じています。

認定NPO法人

難病のこども支援全国ネットワーク

認定NPO法人 難病のこども支援全国ネットワーク

〒113-0033 東京都文京区本郷1-15-4 文京尚学ビル

TEL 03-5840-5972 FAX 03-5840-5974

ganbare@nanbyonet.or.jp

http://www.nanbyonet.or.jp

